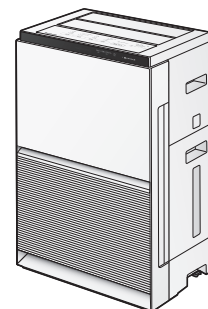


取扱説明書

加湿空気清浄機

品番 **F-VXV70**



もくじ	ページ
設置するときのお願い……………	3
使用上のお願い……………	3
安全上のご注意……………	4
各部の名前……………	6
準備する……………	8
使い方……………	10
お手入れする……………	14
ルーバーが外れたとき……………	18
フロートが外れたとき……………	18
もっと知りたいとき……………	19
よくあるお問い合わせ……………	22
故障かな!? ……………	24
別売品……………	26
保証とアフターサービス……………	27
仕様……………	裏表紙

確認・準備

使い方

お手入れ

必要なとき

保証書別添付

このたびは、パナソニック製品をお買い上げいただき、
まことにありがとうございます。

- 取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
- ご使用前に「安全上のご注意」(4～5ページ)を必ずお読みください。
- 保証書は「お買い上げ日・販売店名」などの記入を確かめ、
取扱説明書とともに大切に保管してください。

パナソニックの会員サイト「CLUB Panasonic」で「商品登録」をお願いします

特典

- お持ちの家電商品、消耗品情報が一元管理できる!
- 登録商品に関するお知らせやサポート情報が入手できる!
- 登録者限定のキャンペーンに参加できる!

詳しくはこちら
<https://club.panasonic.jp/aiyo/>



花粉・ハウスダストを強力吸引

■花粉撃退気流(3Dフロー)で花粉をスピード集じん

2枚のルーバーで風の吹き出し角度と方向を変えて立体的な気流を作ります。

■ナノイーX(9.6兆)を搭載(P.20)

ナノイーX(9.6兆)は、ナノイーに比べて、効果の元であるOHラジカルを20倍*多く含む微粒子イオンです。



*ナノイー: 毎秒4,800億個と、ナノイーX(9.6兆): 毎秒9兆6,000億個との比較。ESR法による測定。(当社調べ)

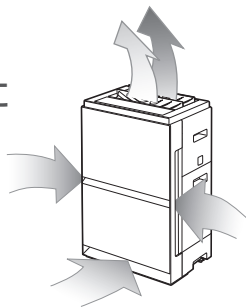
■空気の汚れをセンサー(P.21)で検知し、空気の汚れの種類や程度に応じて、最適な気流で吸引

■気流の種類(詳細はP.19)

部屋全体にただよう

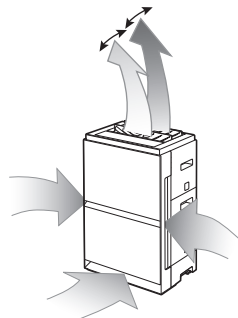
ニオイ・けむりに

ニオイ・
けむり気流



PM2.5対策に

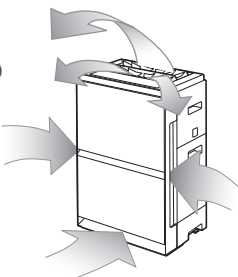
PM2.5気流



床上にただよう

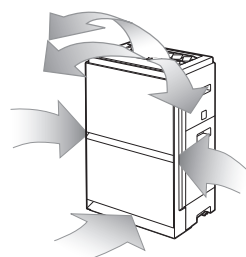
ダニ・ホコリなどの
(死がい・フン)
ハウスダストに

ハウスダスト気流



花粉シーズンなどに

花粉撃退気流



■「おやすみ自動運転」

照度センサーでお部屋の明るさを検知し、就寝時などお部屋が暗くなると風量を弱め、操作パネル・前面サインのランプの明るさを自動で減灯・消灯する機能です。(P.21)

■「エコナビ」で、電気代を抑えて運転

空気がきれいな状態のときの運転を自動休止することで、消費電力を抑えます。また、先回り運転により汚れが広がる前に効率的に集じんすることで、運転時間を短くします。(P.21)

■「PM2.5」への対応

0.1 ~ 2.5 μm の粒子を99%キャッチ※1

換気等による屋外からの新たな粒子の侵入は考慮しておりません。

※1 試験方法: 日本電機工業会 自主基準(HD-128)

判定基準: 0.1 ~ 2.5 μm の微小粒子物質を32 m^3 (約8畳)の密閉空間で99%除去する時間が90分以内であること。(32 m^3 (約8畳)の試験空間に換算した値です)

- PM2.5とは2.5 μm 以下の微小粒子状物質の総称です。
- この空気清浄機では、0.1 μm 未満の微小粒子状物質については、除去の確認ができていません。また、空気中の有害物質のすべてを除去できるものではありません。

設置するときのお願い

■こんな場所には、置かない

- 直射日光やエアコンの風／熱が当たる場所
(変形や変質、変色、誤動作の原因)
- 窓際など湿度センサーに影響する場所
(湿度センサーが正しく働かない原因)
- テレビやラジオの近く
(映像の乱れや雑音の原因)
→1 m以上離して置いてください。また、これらの機器と一緒にコンセントに電源プラグを差し込むと、映像の乱れや雑音が発生することがあります。その場合は別のコンセントに電源プラグを差し込んでください。

こんな場所なら効果的！

■花粉などのハウスダスト対策には床置き

花粉やホコリなどは床近くに舞い落ちやすいため、本体をお部屋の平らな床に設置することをおすすめします。

■お部屋の空気を効率よく循環させるために

吸気口や吹出口をふさがないように、本体の左右と上方を壁や家具、カーテンなどから約30 cm以上離して設置してください。後方の壁からは、約1 cm以上離せば効率よくご使用いただけます。

使用上のお願い

■本体の上に、物を載せない

(誤動作や故障の原因)

- とくに、磁石や金属物は載せない
(転倒を検知する内蔵磁石が働き、「点検」ランプが点灯して、操作ができなくなる原因)

■凍結のおそれがあるときは、タンクとトレイの水を捨てる

(水が凍結した状態で運転すると、故障の原因)

■長時間、同じ場所で使うときは

同じ場所で使い続けると、製品下部からの吸い込み空気により、本体周辺の壁や床などが汚れることがあります。
ときどき設置場所を移動したり、定期的に壁や床などを清掃することをおすすめします。

安全上のご注意

必ずお守りください

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■ 誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。



警告

「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。



注意

「軽傷を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。

■ お守りいただく内容を次の図記号で説明しています。(次は図記号の例です)



してはいけない内容です。



実行しなければならない内容です。

警告

異常・故障時は



- 異常時・故障時には、直ちに使用を中止し、電源プラグを抜く
(発煙・発火・感電の原因)
＜異常・故障例＞
 - 水漏れする。
 - 電源コードを動かすと、運転が止まる。
 - 運転中、異常に大きい音がしたり、激しく振動する。
 - 本体が異常に熱かったり、こげ臭いニオイがする。→ すぐに運転を止め、電源プラグを抜き、販売店に点検を依頼してください

移動するときは



- 持ち運び時や収納時に電源コードを引っ張らない
(コードが断線して、ショートなどによる感電や火災の原因)
- キャスターで電源コードを傷つけない
(感電や発熱・火災の原因)

本体は



- 分解や修理、改造をしない
(発火や異常作動による、感電や火災の原因)
修理は、販売店にご相談ください。



- 吸気口や吹出口、すき間に指や金属物などの異物を入れない
(内部に触れると、感電やけがの原因)



- 水につけたり、水をかけたりしない
(ショートなどによる感電や火災の原因)

電源プラグやコードは



- コンセントや配線器具の定格を超える使い方や、交流100 V以外で使用しない
(たこ足配線などで定格を超えると、発熱による火災の原因)
- 電源コードや電源プラグを破損するようなことはしない
 - 傷つける、加工する、熱器具に近づける、無理に曲げる、ねじる、引っ張る、重いものを載せる、束ねるなど。
(ショートなどによる感電や火災の原因)
修理は、販売店にご相談ください。



- ぬれた手で抜き差ししない
(手に付いた水で感電の原因)



- 根元まで確実に差し込む
(差し込みが不完全な場合、感電や発熱による火災の原因)
 - 傷んだ電源プラグや、ゆるんだコンセントは使用しないでください。
- ホコリなどは、定期的に取り除く
(ホコリがたまると、湿気などで絶縁不良による火災の原因)
 - 電源プラグを抜き、乾いた布でふいてください。
 - 長期間使用しないときは、電源プラグを抜いてください。
- お手入れ時は、電源プラグを抜く
(不意に作動して、感電やけがの原因)



注意

設置するときは



■こんな場所には、置かない

- 不安定な場所
(落下や転倒による、けがや家財の水ぬれ、漏電・感電・火災の原因)
- 浴室など、高温・多湿・水のかかる場所
(漏電による、感電や火災の原因)
- 厨房など、油分が浮遊する場所
(ひび割れによるけがの原因)
- 油や可燃性ガスなどを使用したり、漏れるおそれのある場所
(引火や本体への吸引による、発火や発煙の原因)
- 動植物に、直接風が当たる場所
(風による乾燥の原因)
- 吹出口の風が家具や壁に直接当たる場所
(シミの原因)

運転するときは



■燃焼器具と一緒に使うときは、換気する

- (一酸化炭素中毒の原因)
- 一酸化炭素を除去するものではありません。

本体は



■タンクの水や本体内部は、常に清潔にする

- (お手入れせずに、水あかや汚れ、白い固まりが残ったまま使用すると、
- ・水漏れの原因
- ・カビや雑菌が繁殖して悪臭の原因
- ・まれに健康を害する原因
- 体調に異常があったときは、医師にご相談ください)
- タンクの水は、毎日新しい水道水と入れ換えてください。
- 本体内部は、定期的にお手入れしてください。

移動するときは



■運転を止め、タンクを取り出し、トレーの水を捨てる

- (水がこぼれて家財などをぬらす原因)



■持ち上げて移動するときは本体の取っ手を持つ

- (落下によるけがの原因)



■ルーバーやフロントパネルを持って持ち運ばない

- (落下によるけがの原因)

キャスターで移動するとき



■ストッパーのロックを解除し、本体を傾けないように横方向にゆっくりと動かす

- (ストッパーのロックを解除せずに移動させたりすると、転倒やけがの原因)

「解除」
(水平にする)



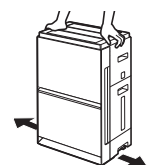
■毛足の長いじゅうたんの上では、持ち上げて移動する

- (じゅうたんなどを傷つける原因)



■横方向以外に動かさない

- (床やじゅうたん、畳などを傷つける原因)



電源プラグを抜くときは



■プラグ部を持って抜く

- (コードが破損し、ショートなどによる感電や火災の原因)

次のことをしない



■穴があいたり、破損したタンクは使用しない

- (水がこぼれて家財などをぬらす原因)

■化学薬品、芳香剤、アロマオイルなどをタンクやトレーに入れない

- (タンク、トレーが破損して家財などをぬらす原因)

■ベンジンやシンナーでふいたり、殺虫剤をかけたりしない

- (ひび割れによるけが、水漏れにより家財をぬらす原因、ショートなどによる感電や火災の原因)

■煙が出るタイプの殺虫剤を使うときは、運転しない

- (蓄積した薬剤成分が、吹出口から放出され、健康を害するおそれ)
- 殺虫剤の使用後は、十分に換気してから運転してください。

■上に乗ったり、寄りかかったりしない

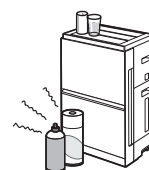
- (転倒によるけがの原因)
- とくに小さなお子さまのいるご家庭ではご注意ください。

■本体を倒さない

- (水がこぼれて感電や火災の原因)

■本体の上や周囲にものや液体などが入った容器を置かない

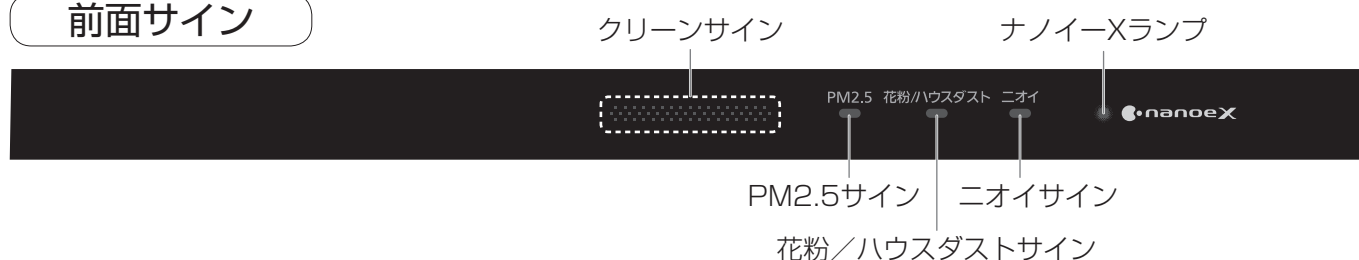
- (落下によるけがの原因、転倒して水濡れの原因)



■可燃物や、火のついたタバコ・線香などを近づけない

- (引火による火災の原因)

前面サイン



■「エコナビ」ランプ

- 「エコナビ」(P.21)で運転しているときに点灯します。
- 「エコナビ」は切ることができます。(P.23 Q12)

■給水ランプ

- 加湿を設定しているときに、タンクの水がなくなると、「ピピッ」と5回お知らせ音が鳴り、「給水」ランプが点滅します。
- 給水されるまで、10分ごとにお知らせ音が鳴ります。2回目以降の音を消すことができます。(P.23 Q11) (「おやすみ自動運転」(P.21)時は2回目以降は鳴りません)
- 60分以上給水されないと、60分ごとにお知らせ音が鳴ります。
→タンクに水を入れる。(P.9)
- 給水ランプ点滅中は加湿しない状態で運転します。

■点検ランプ

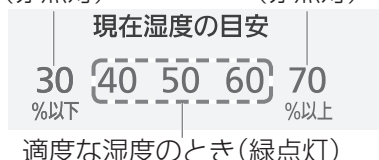
- 本体の異常を点灯でお知らせします。
→点灯したとき(P.25 ⑬⑭⑮)

■照度センサー

センサーでお部屋の明るさを検知し、就寝時などお部屋が暗くなると「おやすみ自動運転」(P.21)により、風量を弱め、操作パネル・前面サインのランプの明るさを自動で減灯・消灯します。
(「風量」設定時は、風量は切り換わりません)

■湿度サイン

- 運転停止中も点灯します。
湿度が低いとき (赤点灯) 湿度が高いとき (赤点灯)



クリーンサインで空気の汚れ具合を、各サインで汚れの種類をお知らせします。
センサーの感度は変えられます。(P.22 Q8)

■クリーンサイン

- (青) : きれいなとき
- (赤・1) : 少し汚れているとき
- (赤・3) : 汚れているとき

■PM2.5サイン

PM2.5を検知すると点灯します。
(PM2.5には2.5 μ m以下のタバコの煙やホコリなども含まれます)

■花粉/ハウスダストサイン

花粉やハウスダストを検知すると点滅・点灯します。

■ニオイサイン

ニオイを検知すると点灯します。

※汚れによっては各サインが点灯せずに、クリーンサインのみが赤く点灯する場合があります。

■ナノイーXランプ

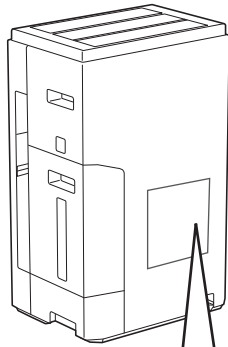
- ナノイーXの設定を点灯でお知らせします。
(すべての運転時に点灯)
- ナノイーXの設定は切ることができます。
(P.23 Q13)

準備する

設置の前に

フィルターの準備をする

1 使用開始日を記入する



集じんフィルターの交換時期

- 10年に1回程度

交換用集じんフィルター
品番 F-ZXTP90

使用開始日 年 月 日

脱臭フィルターの交換時期

- ニオイがとれにくくなったとき (10年に1回程度)

交換用脱臭フィルター
品番 F-ZXLD90

使用開始日 年 月 日

加湿フィルターの交換時期

- 10年に1回程度 (1日8時間運転の場合)

交換用加湿フィルター
品番 F-ZXJV90

使用開始日 年 月 日

お願い

- 設置の前に必ずP.3～5を参照してください。

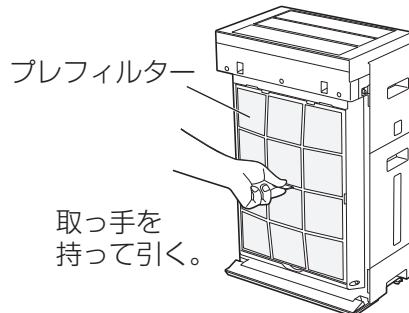
2 脱臭フィルターをポリ袋から取り出す

① フロントパネルを外す。

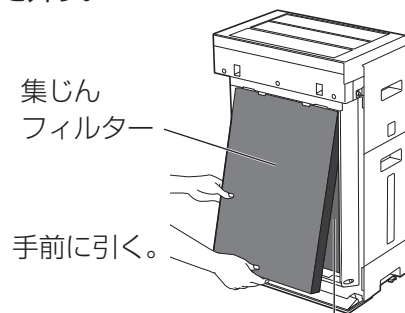


※外しにくいときは、片手で本体を押さえながら片側ずつ引いてください。

② プレフィルターを外す。

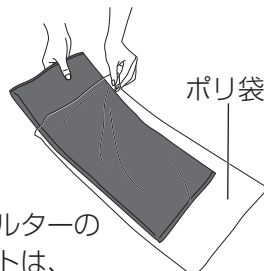


③ 集じんフィルター、脱臭フィルターを外す。



脱臭フィルター
(黒いネットで包まれています)

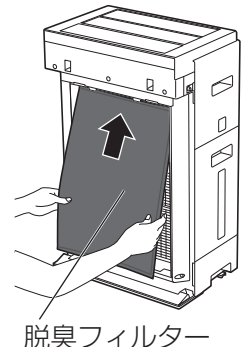
④ 脱臭フィルターをポリ袋から取り出す。



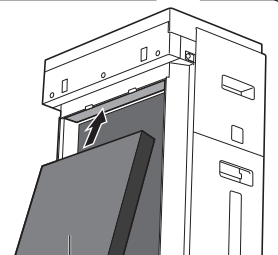
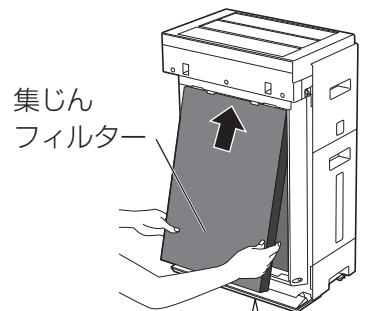
※脱臭フィルターの黒いネットは、外さないでください。

3 フィルター(3種類)とフロントパネルを取り付ける

① 脱臭フィルターを取り付ける。 (裏表、上下はありません)



② 集じんフィルターを取り付ける。 (裏表があります)

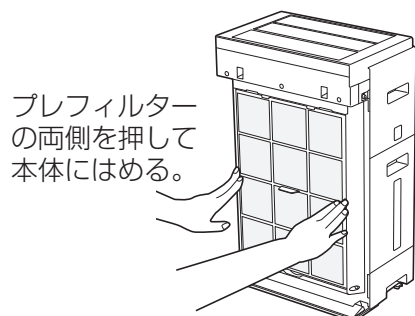
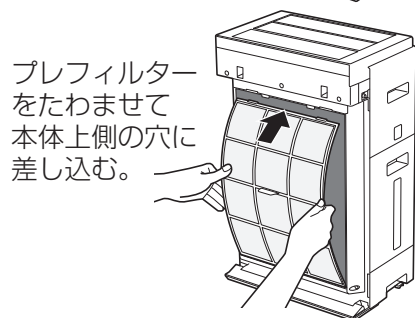
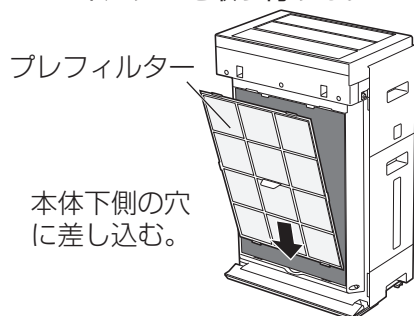


「↓おもて」面を手前にして、本体に入れる。

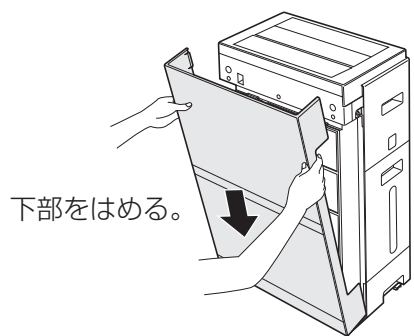
加湿するときは水を入れる

電源を入れる

③プレフィルターを取り付ける。



④フロントパネルを取り付ける。



※必ずフロントパネルを取り付けて使用してください。

4 タンクを取り出し、水を入れ、本体に戻す

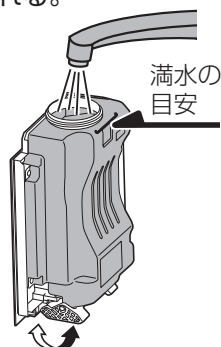
(加湿をしないときは、必要ありません)

①フックを押してタンクを取り出し、キャップを外す。



水を入れるときやタンクを戻すときは、上下ひっくり返す。

②水を入れる。

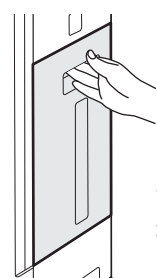


タンクスタンドで、タンクを立てることができます。(タンクスタンドは回転します)

③キャップをしっかりと締める。

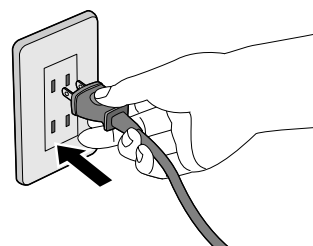
- タンクは倒れないよう、しっかり持つ。

④タンクを本体に戻す。



5 電源プラグを差し込む

(差し込む前に、電源プラグや手に付いた水はふく)



- 電源プラグを差し込むと、湿度サイン(P.7)が点灯して現在湿度の目安をお知らせします。
- 運転 切/入** を押すと、約5秒間、クリーンサイン(P.7)が青や赤に点滅します。
ニオイセンサーがこのときの清浄度を基準とするため、室内の空気がきれいなとき(タバコの煙がないときなど)をおすすめします。(ニオイセンサーの基準は室内の清浄度に応じて自動的に更新します)

■必ず、水道水(飲用)を使う!

(一般に塩素処理されており、雑菌が繁殖しにくい)

- 次のような水は、使わない。
 - 40℃以上の温水や洗剤を入れた水(変形や故障の原因)
 - 化学薬品、芳香剤、アロマオイルなどを入れた水(破損して家財などをぬらす原因→P.5)
 - 浄水器の水やアルカリイオン水、ミネラルウォーター、井戸水(カビや雑菌が、繁殖する原因)

お願い

- やむを得ず井戸水(飲用)を使うときは、トレー、加湿フィルターセット、イオン除菌ユニット(防カビ剤入り)のお手入れ回数を増やしてください。

■タンク1杯分の連続運転可能時間

- 約4.6時間運転できます。
(「風量」設定を[強]で運転/室内の温度が20℃、湿度が30%の場合)

使い方

運転を始める



1 運転 切/入 を押す

初めてお使いのときは、自動運転モードの[標準]、「加湿」設定も[標準]で運転します。2回目以降は、前回運転停止したときの設定で運転が再開されます。

●水がないと、加湿しません。「ピピッ」と5回お知らせ音が鳴り、「給水」ランプ点滅)

加湿する場合はタンクに水を入れてください。(P.9) 加湿しない場合は「加湿」設定をOFF(「加湿」ランプ消灯)にしてください。タンクに水がないときや「加湿」設定がOFFのときは空気清浄運転になります。

2 自動運転モードで運転するとき

自動 : [標準]運転・[花粉]運転を設定する(P.11)
(3秒押し)
自動 : [お急ぎ加湿]運転を設定する(P.11)

風量・気流をお好みで運転するとき

風量 : 風量を設定する。(P.12)
気流 : 気流を設定する。(P.12)

3 加湿の設定を変えるとき

加湿 : 加湿を設定する。(P.13)
(3秒押し)
気流 : チャイルドロックをかける。(P.13)

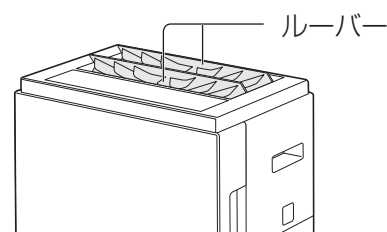
チャイルドロックをかけるとき

4 運転を止めるときは

運転 切/入 を押す

お願い

- 運転中にルーバーを手で動かさないでください。(角度や動く範囲が変わります)
→動かした場合は、いったん運転を止めてください。
(再び運転を始めると、正常な状態に戻ります)



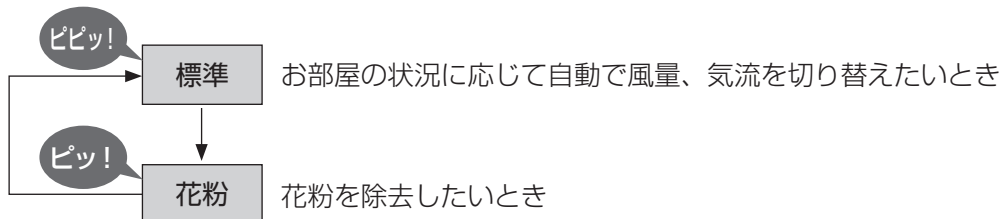
自動運転モード

自動運転モードで運転

風量、気流をおまかせで運転したいとき

自動

押すたびに
切り換わります。
(ランプ点灯)



お知らせ

- 自動運転モードで運転中は風量、気流は自動で設定されます。
- [標準]のときは「エコナビ」(P.21)での運転になります。「エコナビ」は切ることができます。(P.23 Q12)
- [花粉]のときは室内の空気がきれいな状態でも空気の汚れを確認するために、約60分に1度、強めの風量で5分間運転を行います。
- 「加湿」設定を[標準]または[控えめ]にしているときに、自動運転モードを[花粉]にすると、「加湿」設定は[高め]に切り換わります。(P.13)

お急ぎ加湿運転

自動

約3秒押す。
(ランプ点灯)

すばやく加湿したいとき(好みの湿度(目安)にしたいとき)

加湿

を押して加湿の設定を選ぶ(P.13)

- 設定の湿度(目安)になるか、「お急ぎ加湿」を設定してから約60分後に、「お急ぎ加湿」を設定する前の運転モードに戻ります。(お急ぎ加湿ランプ消灯)
- タンクに水がないときは「ビピッ」と5回お知らせ音が鳴り、「給水」ランプが点滅して設定できません。タンクに水を入れてから、再度設定してください。

■解除したいとき

再度、約3秒押す。(ランプ消灯)

お知らせ

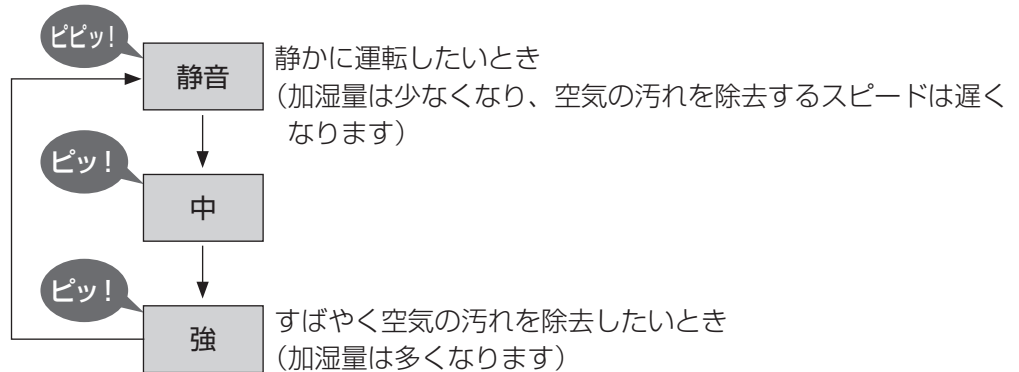
- 「お急ぎ加湿」で運転中に、運転を停止した場合は、再度運転を開始すると、「お急ぎ加湿」を設定する前の運転モードで運転が再開されます。

風量・気流を選んで運転

お好みの風量で運転したいとき

風量

押すたびに
切り換わります。
(ランプ点灯)



お知らせ

- 「加湿」設定を「高め」または「控えめ」にしている場合に、「風量」設定を設定すると、「加湿」設定は「標準」に切り換わります。(P.13)

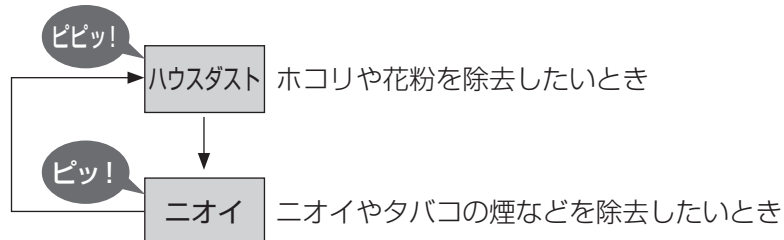
「風量」設定時

気流

押すたびに
切り換わります。
(ランプ点灯)

汚れの種類に応じて、気流を変えたいとき

- それぞれの気流は、ルーバーの動きで作られます。
(気流の種類についてはP.19参照)



お知らせ

- 自動運転モードで運転中は「気流」設定を変更できません。

加湿・チャイルドロック

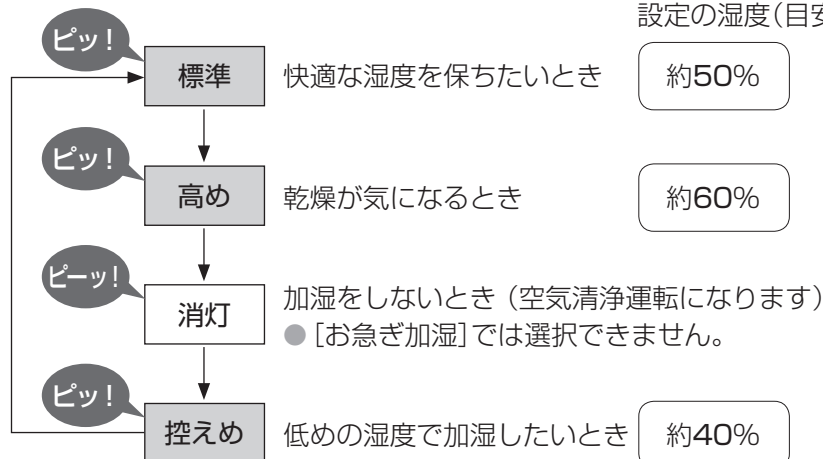
加湿を設定する

加湿しながら空気をきれいにしたいとき

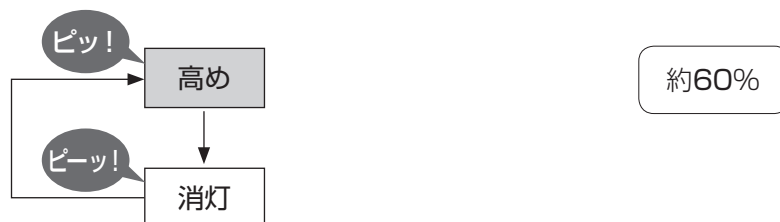
●「加湿」設定は運転しているモードによって選べる設定が異なります。

■自動運転モードの[標準]または[お急ぎ加湿]のとき

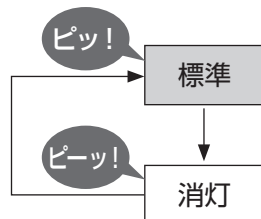
設定の湿度(目安)



■自動運転モードの[花粉]のとき



■「風量」設定を設定しているとき



お知らせ

- 「給水」ランプが点滅しているときはタンクに水がありませんので、給水してください。
- 「加湿」設定をOFFにしている場合、タンクに水が入っている場合は少量加湿し、タンクの水は減ります。少量でも加湿をしたくない場合は、タンク・トレーの水を捨ててください。

チャイルドロック

ロック(3秒押し)
(ランプ点灯)

いたずら操作を防止します。
設定後にいずれかのボタンを押すと、「ピーピー」と警告音が鳴り、操作はできません。

気流

約3秒押す。

■解除したいとき
再度、約3秒押す。(ランプ消灯)

お手入れする

本体・フロントパネル・ 高感度ハウスダストセンサー

お手入れの前に



警告

■お手入れ時は、電源プラグを抜く
(不意に作動して、感電やけがの原因)

- 台所用中性洗剤以外の洗剤は使わない。
(樹脂部品の変質・変色・破損の原因)
- 化学ぞうきんは、その注意書きに従って使う。



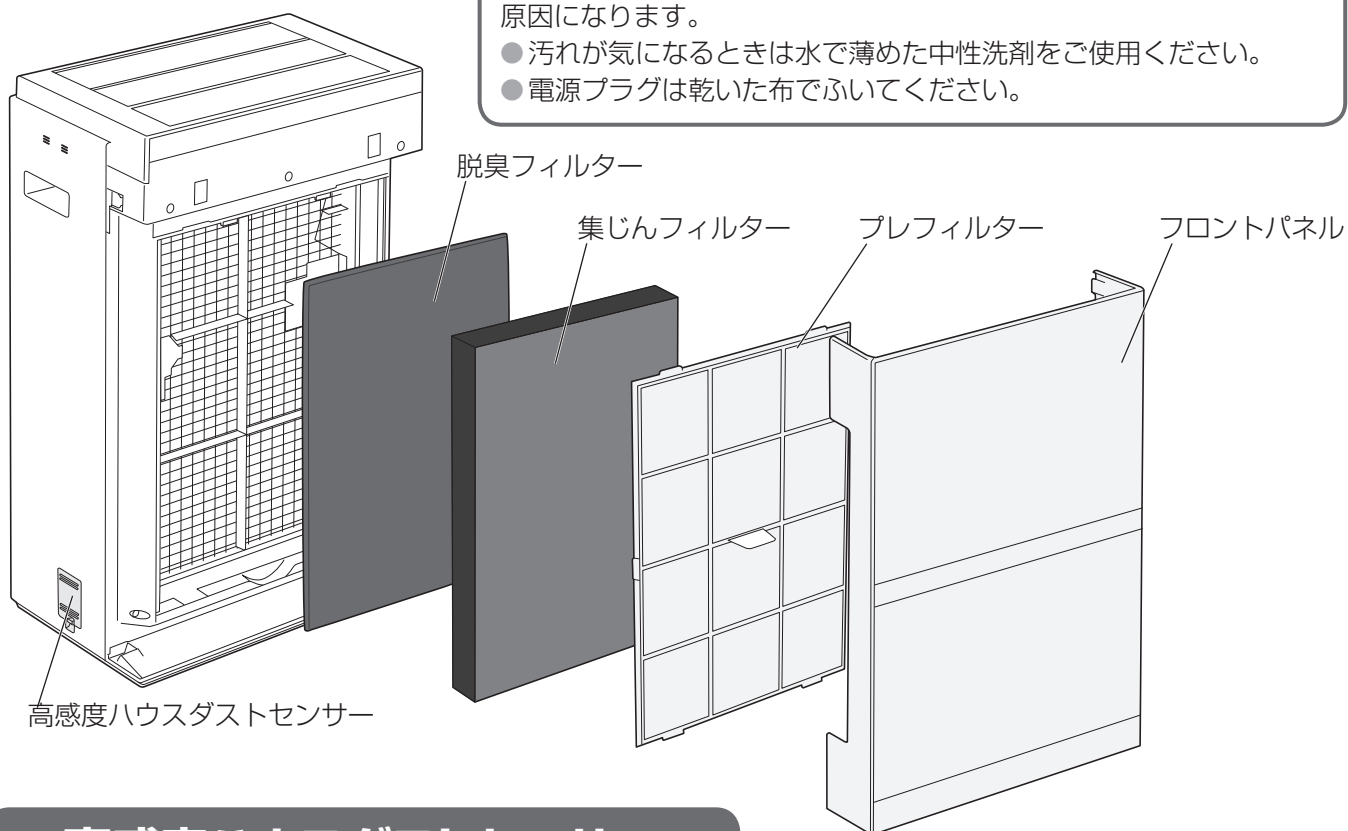
本体・フロントパネル <約1か月に1回>

よく絞った柔らかい布でふく

(取り付け方や取り外し方は→P.8～9)

かたい布でふいたり強くこすったりすると、表面が傷つく原因になります。

- 汚れが気になるときは水で薄めた中性洗剤をご使用ください。
- 電源プラグは乾いた布でふいてください。



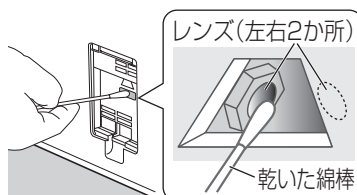
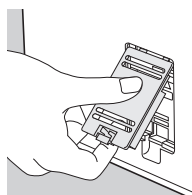
高感度ハウスダストセンサー

<約3か月に1回>

乾いた綿棒で、レンズの汚れをふき取る

- レンズ(2か所)は定期的につく。(湿気やタバコのヤニなどで汚れると、正常に運転できない原因)

①センサーカバーを外し、②乾いた綿棒でふき取る。

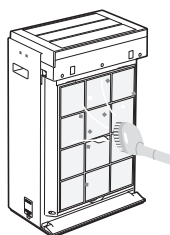


- レンズ以外の箇所に綿棒を挿入しない。
- 見にくいときは、ライトなどで照らす。

プレフィルター・集じんフィルター・脱臭フィルター

プレフィルター <約2週間に1回>

ホコリを掃除機などで取る

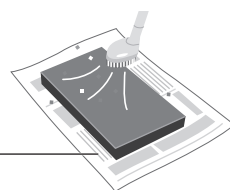


- フィルターが傷みますので、繊維の部分強くこすったり、押しすぎない。
- 汚れが気になるときは取り外して水洗いをし、十分に乾かす。
取り外すときはホコリなどが飛散しないように、先に掃除機などでホコリを取る。
(取り付け方や取り外し方は→P.8～9)

集じんフィルター <汚れが気になるとき>

「↓おもて」面のホコリを掃除機などで取る

(取り付け方や取り外し方は→P.8)



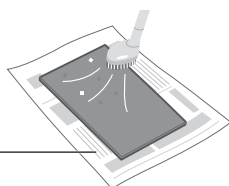
新聞紙などを敷く。

- 傷がつきやすいため、強く押さない。
- 白い面(裏面)は、お手入れしない。
- 水洗いはしない。

脱臭フィルター <汚れが気になるとき>

ホコリを掃除機などで取る

(取り付け方や取り外し方は→P.8)



新聞紙などを敷く。

- 両面お手入れできます。
- 黒い粒が落ちることがあるため、強く押さない。
- 水洗いはしない。

お願い

- プレフィルターを外したまま運転しないでください。
(吸ったホコリが本体内部に入り、故障する原因)
- 集じんフィルターを外したまま運転しないでください。
(効果が得られなかったり、吸ったホコリで故障する原因)
- 脱臭フィルターを外したまま運転しないでください。
(脱臭効果が得られない原因)
- お手入れの際、取り外した部品は放置しないでください。
(放置部品につまずいたり、部品の破損の原因)
- 水洗いしたプレフィルターを乾かすときは、直射日光を避けてください。また、ドライヤーやストーブなどを使わないでください。(変色や変形の原因)

フィルター交換の目安

(別売品:P.26)

	交換時期	条件
集じんフィルター	10年に1回程度*	1日にタバコ5本相当の汚れやニオイを吸ったとき (日本電機工業会規格 JEM 1467)
脱臭フィルター		

※使用環境によっては、フィルターの交換時期が極端に短くなることがあります。効果がなくなってきたときは交換してください。

- 交換後は、使用開始日をラベルに記入し、本体背面に貼ってください。
- フィルターは不燃物として捨ててください。
- プレフィルターは交換の必要はありませんが、破損した場合は、交換してください。
(サービスパーツ:P.26)

長期間使わないときは

- ①電源プラグを抜く。(停止時も電力を消費するため)
- ②タンクとトレイの水を捨て、すべてのお手入れをする。
- ③内部をよく乾かす。(さびの発生による故障を防ぐ)
 - 加湿フィルターセットは、十分に陰干しして乾かす。
(カビの発生を防ぐ)
- ④本体にポリ袋などをかぶせ、湿気の少ない所に立てて保管する。
(寝かせたり、逆さにして保管すると、故障の原因)

お手入れする (つづき) タンク・トレイ・イオン除菌ユニット(防カビ剤入り)

お手入れの前に



警告

■お手入れ時は、電源プラグを抜く
(不意に作動して、感電やけがの原因)

- 台所用中性洗剤以外の洗剤は使わない。
(樹脂部品の変質・変色・破損の原因)

- 加湿フィルターのみ酸素系漂白剤をお使いになれます。

- 化学ぞうきんは、その注意書きに従って使う。



タンク <毎日>

水洗いする

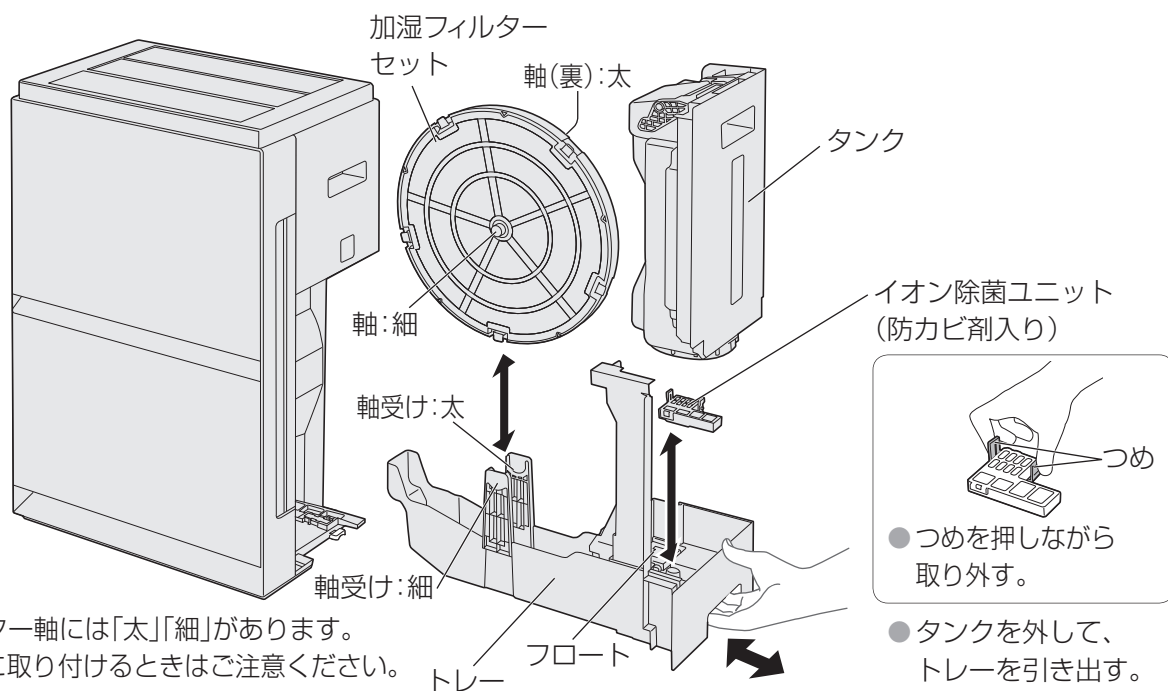
- しつこい汚れは
→「加湿機用洗浄剤の使い方」参照。



トレイ <約1か月に1回※1>

イオン除菌ユニット(防カビ剤入り)を外し、水洗いする

- 細部の汚れは、綿棒や歯ブラシなどで落とす。
- フロート(発泡スチロール)は、外さない。
→外れたときは(P.18)
- しつこい汚れは
→「加湿機用洗浄剤の使い方」参照。



- フィルター軸には「太」「細」があります。
トレイに取り付けるときはご注意ください。

- つめを押しながら取り外す。

- タンクを外して、トレイを引き出す。

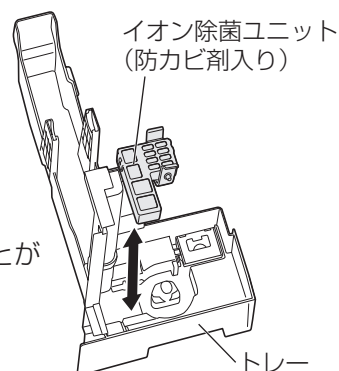
イオン除菌ユニット(防カビ剤入り) <約1か月に1回※1>

加湿機用洗浄剤などでつけ置き洗いする

- 「加湿機用洗浄剤の使い方」参照。
- ブラシでこすったり、分解したりしないでください。
- 取り付けは、水平になるように、トレイの凹部に入れる。

お知らせ

- イオン除菌ユニット(防カビ剤入り)から、白い粉が出たり、黒い粉が落ちることがありますが、性能や使用上の問題はありません。
- 防カビ剤は、使用とともに小さくなりますが、防カビ性能は問題ありません。
- 防カビ剤特有のニオイがすることがありますが無害です。



※1 水質により汚れ具合が変わるため、1か月以内でも、ニオイがしたりタンクの水が減りにくい場合は、お手入れしてください。

加湿フィルターセット

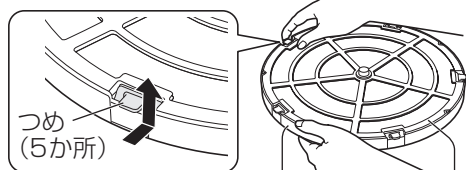
お願い

- 加湿フィルターを外したまま運転しないでください。(加湿効果が得られない原因)
- イオン除菌ユニット(防カビ剤入り)を外したまま運転しないでください。(除菌・防カビ効果が得られない原因)
- 排水はトレイを取り出してから行い、本体から直接、排水しないでください。(本体内部に水が入り、故障の原因)

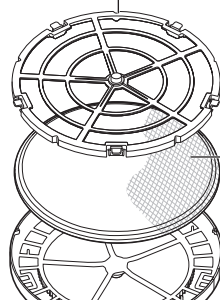
加湿フィルターセット <約1か月に1回※1> (1日8時間運転の場合)

1 外す

フィルター枠の5か所のつめを押し上げて外す。



フィルター押さえ



加湿
フィルター

フィルター枠

フィルター
押さえ

フィルター枠

2 洗う

- 加湿フィルターは

水か、ぬるま湯で押し洗いする

- ブラシなどでこすったり洗濯機で洗ったりしない。
- 乾燥機で乾かさない。(縮みの原因)
- フィルター枠とフィルター押さえは水洗いする。
- しつこい汚れやニオイが気になるときは→「加湿機用洗剤の使い方」参照。



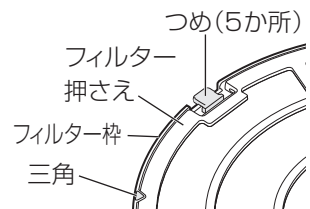
3 戻す

- ①フィルター枠に加湿フィルターを入れる。(加湿フィルターに裏表はありません)

- 加湿フィルターは、フィルター枠からはみ出したり、しわにならないようにする。(加湿量が少なくなる原因)

- ②フィルター押さえをフィルター枠に合わせ、5か所のつめを全てはめ込む。(三角の突起を三角の切り込みに合わせる)

- お手入れ後の加湿フィルターをすぐに使う場合は、ぬれたままで構いません。収納する場合は十分に乾かしてから戻してください。



フィルター
押さえ

三角

お知らせ

- 加湿フィルターはお手入れしないと縮むことがあります。

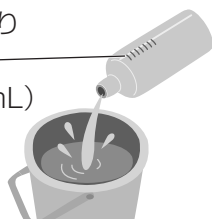
お手入れ

加湿機用洗剤の使い方

(別売品:P.26)

水か、ぬるま湯(約40℃以下)で、よく溶かす

2 L当たり
1目盛り
(約20 mL)



- 濃度が高いと、破損の原因になります。
- 台所用中性洗剤もお使いになれますが、ニオイや汚れが落ちにくいことがあります。
- 市販のクエン酸もお使いいただけます。(クエン酸の説明書をご確認ください。クエン酸は、すすぎが不十分だとニオイや故障の原因になります)

●タンク	●トレイ	加湿機用洗剤などを溶かした水で洗う
●フィルター枠	●フィルター押さえ	
●イオン除菌ユニット(防カビ剤入り)		つけ置き洗いする
●加湿フィルター		つけ置き後、押し洗いする※2

<つけ置き洗いのしかた>

- ①加湿機用洗剤などを溶かしたぬるま湯に、部品を約30分間入れて放置する。

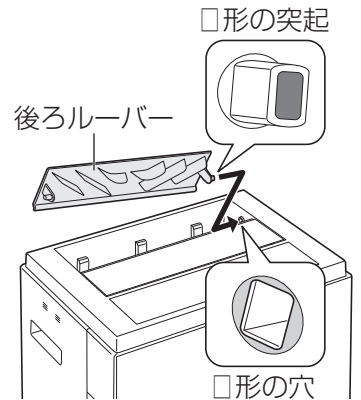
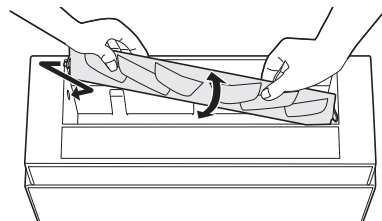
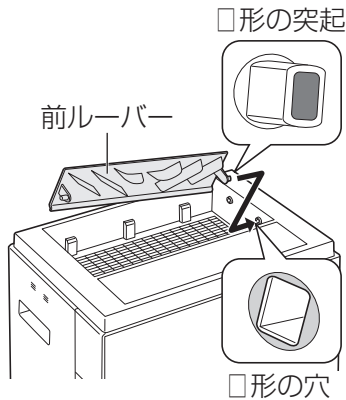
- ②2～3回新しい水ですすぎ洗いをする。

- ※2 加湿フィルターのみ、ニオイが気になるときは酸素系漂白剤でつけ置きしてください。(使用量は漂白剤の説明書をご確認ください)

ルーバーが外れたとき

ルーバーの取り付け方

- 1 ルーバーの□形の突起を本体の右側の□形の穴に差し込む
- 2 ルーバーを回して左側の穴の向きに合わせ、中央部を少し曲げて、左側も差し込む
- 3 後ろルーバーも同様に差し込む

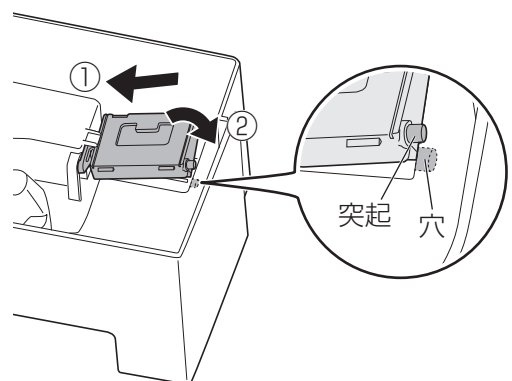
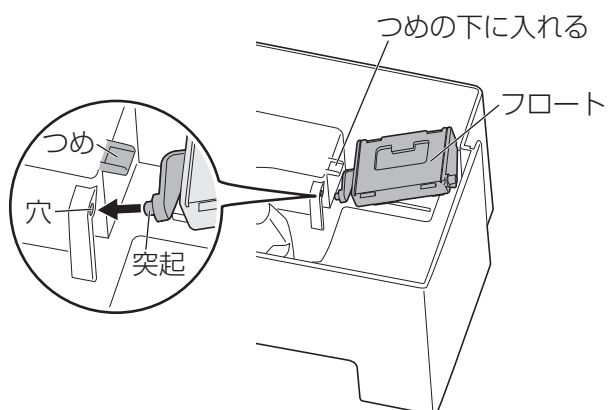


ルーバーは前後同じです。

フLOATが外れたとき

フLOATの取り付け方

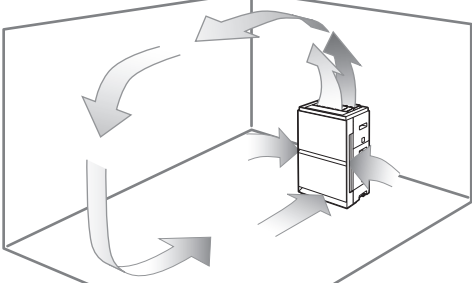
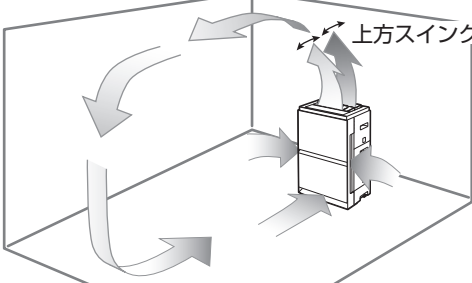
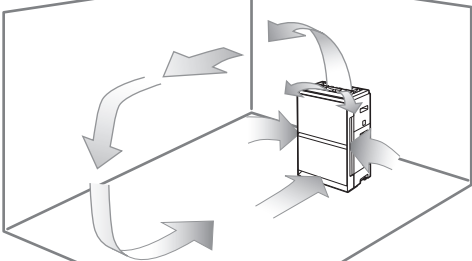
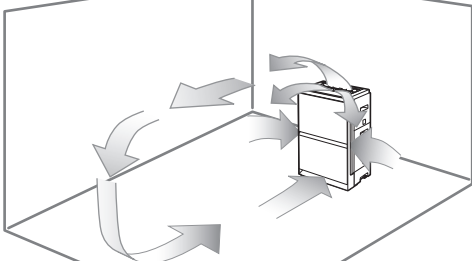
- 1 トレーの穴にフLOATの突起を差し込む
- 2 ①矢印方向に押しながら、
②反対側のトレーの穴に差し込む



もっと知りたいとき

気流の種類

■気流の名称と、ルーバーの主な動き

気流の名称	ニオイ・けむり気流	PM2.5 気流
主な動き	部屋全体にたどよう汚れに 	部屋全体にたどよう極小粒子の汚れに 
気流の名称	ハウスダスト気流	花粉撃退気流
主な動き	床上にたどよう大きな汚れを下から強力吸引 	特に大きく重たい汚れを下から強力吸引 

■自動運転モードによる気流の動き

自動運転モード 【標準】

空気の流れの種類と量に応じて4つの気流を自動で切り換えて、運転します。
汚れに合わせてルーバーの位置が変わり、適切な気流と風量で効率的に吸い込みます。

主な空気の 汚れ	きれいな状態	ニオイまたは煙	PM2.5	ハウスダスト	花粉	様々な汚れ
気流の名称	ニオイ・けむり気流※ ¹		PM2.5 気流	ハウスダスト気流	花粉撃退気流	ニオイ・けむり気流 と ハウスダスト気流 の交互※ ²

※1 室内の空気がきれいな状態では、ルーバーが低速でスイングする場合があります。また、ルーバーを閉じて待機状態となる場合もあります。(「エコナビ」の「パトロール運転」も含む)

※2 汚れの種類や量に応じて「花粉撃退気流」など他の気流になる場合もあります。

自動運転モード 【花粉】[お急ぎ加湿]

花粉対策に最適な「花粉撃退気流」を中心に「ハウスダスト気流」・「PM2.5気流」・「ニオイ・けむり気流」の4つの気流を自動で切り換えます。[お急ぎ加湿]では、常時「ニオイ・けむり気流」になります。

主な空気の 汚れ	きれいな状態	ニオイまたは煙	PM2.5	ハウスダスト	花粉	様々な汚れ
気流の名称	ハウスダスト 気流	ニオイ・けむり 気流	PM2.5 気流	ハウスダスト気流	花粉撃退気流	花粉撃退気流 または ハウスダスト気流

●室内の空気がきれいな状態でも空気の汚れを確認するために、約60分に1度、強めの風量で5分間運転を行います。

■「気流」設定による気流の動き

「気流」設定 【ニオイ】

「ニオイ・けむり気流」で、喫煙時や調理時など空気中にたどようニオイや粒子の小さく軽い汚れ(PM2.5)を集め取り除きます。

「気流」設定 【ハウスダスト】

「ハウスダスト気流」で床上にたまりがちな粒子が大きい汚れ(ハウスダスト・花粉)などを下から強力に吸引します。

必要
な
と
き

もっと知りたいとき (つづき)

ナノイーについて

発生する環境条件

- ナノイーはお部屋の空気を利用して発生させるため、温度と湿度によっては発生しない場合があります。
- 発生条件: 室内温度: 約5℃～約35℃ (露点温度: 約2℃以上)
相対湿度: 約30%～約85%

微量のオゾンが発生します

- ナノイー発生時は、微量のオゾンが発生していますが、森林など、自然界に存在する程度の量なので、人体に影響はありません。

ナノイー技術について

■ナノイー

ナノイーとは、水に包まれた微粒子イオンです。

ナノイー技術で、除菌★^{※1}、アレル物質(花粉)抑制★★^{※2}、カビ菌抑制★^{※3}、付着臭脱臭★★★^{※4}。

さらにうるおい美肌空間へ。

- ★ 約6畳空間での8時間後の効果です。
- ★★ 約6畳空間での12時間後の効果です。
- ★★★ 約6畳空間での12分後の効果です。

効果は試験空間での効果であり、
実使用空間での結果ではありません。



脱臭効果は、周囲環境(温度・湿度)、運転時間、臭気・繊維の種類によって異なります。

※1

- 試験依頼先: 一般財団法人 日本食品分析センター
- 試験方法: 約6畳の試験室内で、布に付着させた菌数を測定
- 除菌の方法: ナノイーを放出
- 対象: 標準布に染み付いた菌
- 試験結果: 8時間で99%以上抑制 第13044083003-01号
試験は1種類のみの菌で実施
- 試験報告書発行日: 2013年6月14日

※2

- 試験機関: パナソニック ホールディングス(株)プロダクト解析センター
- 試験方法: 約6畳の試験室内で、布に付着させたアレル物質をELISA法で測定
- 抑制の方法: ナノイーを放出
- 対象: 花粉(スギ)
- 試験結果: 12時間で99%以上抑制 L19YA009

※3

- 試験依頼先: 一般財団法人 日本食品分析センター
- 試験方法: 約6畳の試験室内で、布に付着させたカビ菌で確認
- 抑制の方法: ナノイーを放出
- 対象: 付着したカビ菌
- 試験結果: 8時間で効果を確認 第13044083002-01号
- 試験報告書発行日: 2013年6月14日

※4

- 試験機関: パナソニック ホールディングス(株)プロダクト解析センター
- 試験方法: 約6畳の試験室内で、6段階臭気強度表示法による検証
- 脱臭の方法: ナノイーを放出
- 対象: 付着したタバコ臭
- 試験結果: 12分で臭気強度2.4低減 4AA33-160615-N04

集じんフィルター(清潔HEPAフィルター)の働き

集じんフィルター上の制菌・防カビ・抗アレル物質フィルター使用により、アレル物質(花粉、ダニの死がいやフン)^{※5}、菌^{※6}、カビ^{※7}を抑制します。

● SEK認証の制菌加工により、細菌やカビなどの繁殖を抑制します。

※5

- 試験機関: 株式会社 ビオスタ
- 試験方法: 不織布に付着させたアレル物質をELISA法で測定
- 抑制の方法: 不織布に接触
- 対象: 花粉(スギ)、ダニ(死がい)のアレル物質
- 試験結果: 21時間で99%以上抑制
- 報告書番号: 14-an-TR-1

※6

- 試験機関: 一般財団法人 カケンテストセンター
- 試験方法: JIS L1902 2015に基づく
- 抑制の方法: MAKSPEC[®]*
- 対象: 2種類の菌
- 試験結果: 抗菌活性値 2.0以上
- 報告書番号: OS-19-014450(1)

※7

- 試験機関: 一般財団法人 カケンテストセンター
- 試験方法: JIS Z 2911に基づく
- 抑制の方法: 不織布に接触
- 対象: カビ(コウジカビ、アオカビ、ケタマカビ、ミロテシウム)
- 試験結果: 防カビ効果を確認
- 報告書番号: OS-19-081757-4

* MAKSPEC[®]は東レ株式会社の登録商標です。

イオン除菌ユニット(防カビ剤入り)の働き

トレー内および加湿フィルターを清潔に保ちます。

除菌

- 試験依頼先: 一般財団法人 日本食品分析センター
- 試験方法: 日本電機工業会 自主基準(HD-133)の性能評価試験にて実施
- 対象: イオン除菌ユニットを配置したトレー内の水
- 試験結果: 24時間で99%以上抑制 試験は2種類の菌で実施
- 報告書番号: 第15059465001-0101号
- 報告書発行日: 2015年07月17日

防カビ

- 試験依頼先: 一般財団法人 ボーケン品質評価機構
- 試験方法: 防カビ試験方法(ハロー法)にて確認
- 防カビの方法: 防カビユニットをトレー内に配置
- 対象: トレー内の加湿フィルター
- 試験結果: 抑制を確認 第09006504-1

ニオイセンサー・高感度ハウスダストセンサーの働き

空気の汚れをセンサーで検知し、クリーンサインで空気の汚れ具合をお知らせします。自動運転モードが[標準]のときは、汚れの種類に応じて最適な気流や風量にします。

- 暖房機が近くにある場合など室内の気流によって、センサーの働きが変化することがあります。

種類	検知する	検知することがある
ニオイセンサー	<ul style="list-style-type: none"> ・タバコ・線香・調理・ペットのニオイ ・化粧品、アルコール、スプレー類など 	<ul style="list-style-type: none"> ・湯気（水蒸気）、油煙 ・ドア開閉時の風や、急な温度変化など
高感度ハウスダストセンサー	<ul style="list-style-type: none"> ・PM2.5（タバコの煙・ホコリなど） ・ハウスダスト（ホコリ、ダニの死がいやフン、カビの胞子） ・煙（タバコ、線香など） ・花粉 	<ul style="list-style-type: none"> ・油煙、霧状の水滴

おやすみ自動運転について

照度センサーでお部屋の明るさを検知し、風量、操作パネル・前面サインのランプの明るさを自動で切り換えます。（初めて使うときは「おやすみ自動1」に設定されています）

- 「おやすみ自動運転」のときの操作パネル・前面サインのランプの明るさは、変えることができます。

① 運転を止め、**気流**と**風量**と

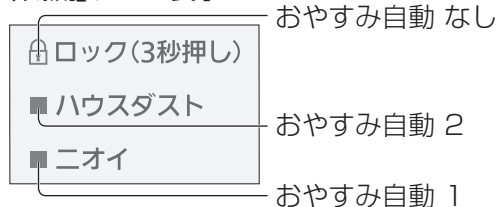
自動を同時に押し続ける。

（「気流」ランプが順次点滅）

② お好みの設定になったら、ボタンから指を離す。

- 「風量」設定時は、風量は切り換わりません

「気流」ランプ表示：



おやすみ自動設定	表示部	お部屋の明るさ	
		薄暗い	暗い
おやすみ自動なし	操作パネル	点灯	
	前面サイン		
おやすみ自動2	操作パネル	点灯	減灯
	前面サイン	減灯	
おやすみ自動1	操作パネル	点灯	減灯
	前面サイン	減灯	消灯

「エコナビ」について

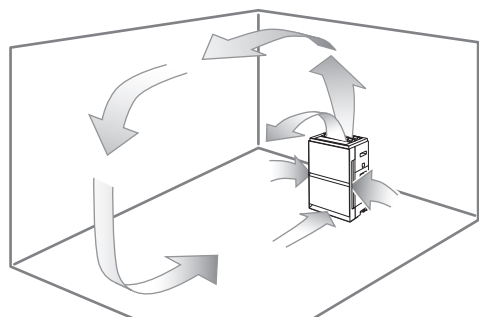
自動運転モードが[標準]のときに行う運転で、1時間ごとにお部屋の空気の汚れを見つけ出す「パトロール運転」と、毎日の汚れ発生時間のパターンを学習して汚れに先回りする「学習運転」を組み合わせた自動運転です。

空気がきれいな状態のときの運転を自動休止することで、消費電力を抑えます。また、先回り運転により汚れが広がる前に効率的に集じんすることで、運転時間を短くします。

省エネ効果は、設置環境や使用状況によって異なります。

パトロール運転

空気がきれいになると運転は自動休止し、運転休止の状態が55分間続いたとき、5分間の「パトロール運転」（強めの風量）を開始します。



- 運転休止中および「パトロール運転」中に汚れを検知すると、汚れ具合に応じた風量で運転を行います。
- 加湿を設定しているときは、室内の空気がきれいなときでも、室内の湿度に応じて運転することがあります。

学習運転

運転中に「空気が汚れる時間帯や汚れ具合」を記憶し、翌日には汚れ始めを記憶した時刻の5分前に予測運転を開始します。

（記憶は毎日更新されますが、電源プラグを抜くとそれまでの記憶は取り消されます）

よくあるお問い合わせ

お問い合わせや修理を依頼される前に、まずご確認ください。

Q1 加湿中、風がつめたい？

A

- 加湿を設定しているとき、水を含んだ加湿フィルターから湿気が出る際に、空気中の熱を奪うため、室温より低い温度の風が出ます。

Q2 加湿中、湯気は出ないの？

A

- 水を沸とうさせる方式ではなく、水を含んだ加湿フィルターに、風を当てて湿気を出す方式のため、湯気は出ません。

Q3 加湿量が少ない？

A

- 梅雨時の湿度が高いときや寒い日に、洗濯物が乾きにくいと同じで、お部屋の温度や湿度によって、加湿量が変化します。暖かくて乾燥しているほうが加湿量は増えます。

Q4 湿度サインが変わらない？

A

- **70%以上** が点灯したままのとき
 - 設置場所により、湿度を正しく検知しないことがあります。
→設置場所を変えてください。(P.3)
- **30%以下** が点灯したままのとき
 - 部屋が、適用床面積より広すぎませんか？
→適用床面積をご参照ください。(裏表紙)
 - お部屋の状態により、湿度が上がりにくいことがあります。
→湿度が上がらない。(P.25 ⑧)

お知らせ

- 湿度サインは目安にしてください。
- ご家庭の湿度計の表示と、異なることがあります。
- 湿度は、温度の変化に応じて値が変わります。
- 空気の流れが良い所と悪い所では、湿度が異なることがあります。

Q5 吸込口、吹出口から「ジー」と音がする？

A

- ナノイー発生時は、わずかに音がします。使用環境や、運転モードにより、音が大きく感じたり、聞こえにくく感じたりすることがありますが、異常ではありません。

Q6 加湿フィルターが変色する？

A

- 水質などにより変色することがありますが、性能上の問題はありません。

Q7 窓や壁が結露する？

A

- お部屋が適度な湿度でも、温度が低い窓や壁などでは、結露することがあります。

Q8 クリーンサインが変わらない？ (センサー感度の変更)

A

- センサーの感度が低い/高いと、起こりがちです。お好みのセンサー感度に変えられます。
(初めて使うときは[中]に設定されています)

- ①運転を止め、**風量** と **自動** を同時に押し続ける。
(「風量」ランプが順次点滅)
- ②お好みの感度になったら、ボタンから指を離す。

(「風量」ランプ)

高: 感度を高くしたいとき

■ 強

■ 中

■ 静音

中: ほどよい感度にしたいとき

低: 感度を低くしたいとき

Q9 前面サインを消したい

A

- 前面サインを消すことができます。
 - 運転中または停止中に **加湿** と **風量** を同時に約3秒押す。
(前面サイン消灯)
 - 前面サインをつけたいときは、再度、約3秒押す。(前面サイン点灯)

Q12 「エコナビ」を切りたい

A

- 「エコナビ」を切ることができます。
 - 自動運転モードを[標準]で運転中に **気流** と **風量** を同時に約3秒押す。(「エコナビ」ランプ消灯)
 - 「エコナビ」で運転したいときは、自動運転モードを[標準]で運転中に再度、約3秒押す。(「エコナビ」ランプ点灯)

Q10 運転中に前面サインが消える

A

- 「おやすみ自動運転」により、照度センサーがお部屋の明るさを検知して、前面サインの明るさを自動的に切り換えます。「おやすみ自動1」に設定されている場合は、お部屋が暗くなると前面サインは消灯します。
(P.21)

Q13 ナノイーXの設定を切りたい

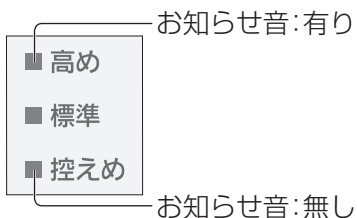
A

- ナノイーXの設定を切ることができます。
 - 運転中に **加湿** と **自動** を同時に約3秒押す。(ナノイーXランプ消灯)
(ナノイーXの設定を入れたいときは、再度、約3秒押す。(ナノイーXランプ点灯))

Q11 給水お知らせ音を消したい

A



- 2回目以降のお知らせ音を消すことができます。
(1回目のお知らせ音は消すことができません)
- ① 運転を止め、**加湿** と **気流** を同時に押し続ける。
(「加湿」ランプが順次点滅)
- ② お知らせ音「無し」の設定になったら、ボタンから指を離す。
 - お知らせ音を鳴らしたいときは、同様の手順でお知らせ音「有り」の設定にしてください。



故障かな!?

まず、次の確認をしてください。それでも直らないときは、必ず、電源プラグを抜いて、販売店に修理をご依頼ください。

こんなときは	ここを確かめてください
①運転を続けても クリーンサインが「赤」	<ul style="list-style-type: none"> ● 浴室などの湯気や、スプレーから出るガスの影響を受けた場合、赤く点灯することがあります。 ● 黄砂など外部の汚れが入ってきていませんか？ ● 高感度ハウスダストセンサーが汚れていませんか？ (P.14) ● 運転モード変更時や風量変化時などは、PM2.5を検知するのに時間がかかる場合があります。
②空気が汚れているのに クリーンサインが「青」	<ul style="list-style-type: none"> ● 汚れを吸い込みにくい場所や、適用床面積より広い部屋に設置していませんか？ (P.3、裏表紙) ● 高感度ハウスダストセンサーが汚れていませんか？ (P.14) ● 運転モード変更時や風量変化時などは、PM2.5を検知するのに時間がかかる場合があります。
③空気の汚れが取れにくい	<ul style="list-style-type: none"> ● プレフィルター、集じんフィルターが汚れていませんか？ (P.15) →お手入れしても変わらないときは、新しいフィルターと交換してください。
④風の出が少ない	<ul style="list-style-type: none"> ● プレフィルターや集じんフィルター、加湿フィルターセットが汚れていませんか？ (P.15、17) →お手入れしても変わらないときは、新しいフィルターと交換してください。
⑤ニオイが気になる	<ul style="list-style-type: none"> ● 本体やプレフィルター、集じんフィルター、脱臭フィルターが汚れていませんか？ (P.14、15) →お手入れしても変わらないときは、新しいフィルターと交換してください。 ● タンクやトレイ、加湿フィルターが汚れていませんか？ (P.16、17) ● タンクの水は、毎日新しい水道水に入れ換えていますか？ (P.5) ● 加湿をしないときはタンク・トレイの水を捨ててください。 ● タバコを多く吸う、焼肉など、強いニオイがあるときや、ペット臭・新築の建材臭など常時発生するニオイがあるときにお使いになると、短い期間でフィルターの交換が必要になる場合があります。 (P.15) →このような使い方をされるときは、お部屋の換気と併用することをおすすめします。
⑥音がする	<ul style="list-style-type: none"> ● 加湿フィルターセットが回転することにより、まれに水滴の落ちる音がすることがありますが、異常ではありません。 ● タンクから水が流れ落ちるとき、空気の抜ける「ポコポコ音」がすることがありますが、異常ではありません。 ● ルーバーが可動するときに動作音が聞こえる場合がありますが、異常ではありません。 ● 加湿フィルターセットのフィルター枠の5か所のつめがはまっていますか？ (P.17)
⑦タンクの水が減らない 「加湿」ランプが点灯しているのに、加湿しない	<ul style="list-style-type: none"> ● 「加湿」設定がOFFになっていませんか？ →「加湿」設定をOFF以外にしないと加湿を行いません。 ● トレーは、奥まで確実に取り付けていますか？ ● 加湿フィルターは、正しく取り付けられていますか？ (P.17) →はみ出して取り付けしていると、音がしたり、加湿していないことがあります。 ● 加湿フィルターセットが汚れていませんか？ (P.17)

こんなときは	ここを確かめてください
⑧湿度が上がらない	<ul style="list-style-type: none"> ● 部屋が、適用床面積より広すぎませんか？（裏表紙） ● 換気をしていたり、床がじゅうたん敷きではありませんか？ →じゅうたん敷きの場合や、換気状態・床や壁の材質によっては、湿度が上がりにくいことがあります。
⑨トレーの内側が結露する	<ul style="list-style-type: none"> ● 運転停止直後や部屋が寒いときは、結露することがありますが、故障ではありません。
⑩「給水」ランプが点滅する 	<ul style="list-style-type: none"> ● タンクに、水が入っていますか？ →加湿を続けたいときは、タンクに水を入れてください。（P.9）
⑪タンクに水が入っているのに「給水」ランプが点滅する	<ul style="list-style-type: none"> ● トレーは、奥まで確実に取り付けられていますか？ ● 本体が、傾いていませんか？ →水平で安定した、台や床の上に設置してください。 ● フロートが正しく取り付けられていますか？（P.18）
⑫タンクに水がないのに給水お知らせ音が鳴らず、「給水」ランプが点滅しない	<ul style="list-style-type: none"> ● トレーに水が残っていませんか？ →タンクの水がなくなっても、トレーに残った水で加湿します。トレーの水が加湿できない量までなくなると、給水お知らせ音が鳴り、「給水」ランプが点滅します。
⑬「点検」ランプが点灯する 	<ul style="list-style-type: none"> ● 本体が転倒していませんか？または傾いたり、倒れたりしたことがありますか？ →① 電源プラグを抜く。 ② 本体を起こす。（こぼれた水はふき取る） ③ 水を入れて使用していた場合は、半日以上使わず、置いておく。（内部に水が入った場合、完全に乾かすため） ④ 再度、電源プラグを差し込み、運転する。 ● 本体の上に磁石や金属物などを載せていませんか？または載せたことがありますか？（P.3） →① 磁石や金属物が載せてある場合は取り除く。 ② 電源プラグを抜き、差し直す。

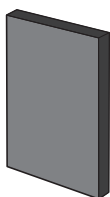
次のときは、すぐに販売店へ。

⑭「点検」ランプが点灯し、「風量」ランプが全点滅する	<ul style="list-style-type: none"> ● 本体が故障しています。 →電源プラグを抜いて、販売店に修理をご依頼ください。
⑮「点検」ランプが点灯し、操作パネルのすべてのランプが点滅する	

別売品

(2022年9月現在)

- 交換用
集じんフィルター



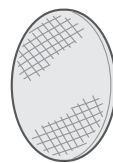
品番:F-ZXTP90
メーカー希望小売価格:7,700円(税込)

- 交換用
脱臭フィルター



品番:F-ZXLD90
メーカー希望小売価格:4,950円(税込)

- 交換用
加湿フィルター
フィルター枠や
フィルター押さえは
付いていません。

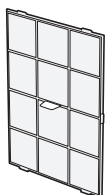


品番:F-ZXJV90
メーカー希望小売価格:5,170円(税込)

サービスパーツ

お取り寄せになります。

- 交換用
プレフィルター



品番:FFJ0080229
メーカー希望小売価格:1,320円(税込)

- 加湿機用洗浄剤



品番:FKA2000013
メーカー希望小売価格:1,320円(税込)

別売品は販売店でお買い求めいただけます。

パナソニックグループのショッピングサイト

パナソニックの家電製品直販サイトでもお買い求めいただけます。

<https://ec-plus.panasonic.jp/>



保証とアフターサービス

よくお読みください

使い方・お手入れ・修理などは

■まず、お買い求め先へご相談ください。

▼お買い上げの際に記入されると便利です

販売店名	
電 話	() -
お買い上げ日	年 月 日

修理を依頼されるときは

「よくあるお問い合わせ」「故障かな!？」(22～25ページ)でご確認のあと、直らないときは、まず電源プラグを抜いて、お買い上げ日と右の内容をご連絡ください。

●製品名	加湿空気清浄機
●品 番	F-VXV70
●故障の状況	できるだけ具体的に

●保証期間中は、保証書の規定に従って出張修理いたします。

保証期間：お買い上げ日から本体 1 年間

(ただし、プレフィルター、集じんフィルター、脱臭フィルター、加湿フィルターは消耗品ですので、保証期間内でも「有料」とさせていただきます)

●保証期間終了後は、診断をして修理できる場合はご要望により修理させていただきます。

※修理料金は次の内容で構成されています。

技術料 診断・修理・調整・点検などの費用

部品代 部品および補助材料代

出張料 技術者を派遣する費用

※補修用性能部品の保有期間 **6年**

当社は、この加湿空気清浄機の補修用性能部品(製品の機能を維持するための部品)を、製造打ち切り後 6 年保有しています。

フィルターなどの消耗品(別売品)とは異なります。

●転居や贈答品などでお困りの場合は、裏表紙に記載のご相談内容に応じた窓口へご連絡ください。

必要なとき

仕様

電源	交流 100 V 50/60 Hz						
運転モード	空気清浄			加湿空気清浄			
	強	中	静音	お急ぎ加湿	強	中	静音
消費電力(W)※1	56	8.5	4.2	58	50	13	8
運転音(dB)	54	33	15	54	52	36	26
加湿量(mL/h)※2	—※3	—※3	—※3	740	700	400	250
風量(m ³ /min)	6.7	2.7	1.0	6.7	6.3	3.1	1.9
適用床面積※4	一般家庭 51 m ² (31畳)まで			木造和室20 m ² (12畳)まで プレハブ洋室32 m ² (19畳)まで			
タンク容量	約 3.2 L						
コードの長さ	1.8 m						
製品寸法	幅398 mm × 奥行き257 mm × 高さ640 mm						
製品質量	10.0 kg						

※1 コンセントに電源プラグを差した状態で、運転が「切」のときの消費電力は約0.3 Wです。

※2 室内温度20℃、湿度30%の環境における加湿量です。室内の温度や湿度によって、加湿量は変わります。(P.22)

※3 タンクに水が入っている場合は、少量加湿し、タンクの水は減ります。加湿することが気になる場合は、タンク・トレーの水を捨ててください。

※4 適用床面積は「強」運転時の面積です。「空気清浄」運転時は「日本電機工業会規格(JEM1467)」、「加湿空気清浄」運転時は「日本電機工業会規格(JEM1426)」に基づくものです。

●この製品は、日本国内用に設計されています。電源電圧や電源周波数の異なる外国では、使用できません。また、アフターサービスもできません。

●タバコの有害物質である一酸化炭素は除去できません。

サポート総合窓口

<https://panasonic.jp/support/>



空質・電池・暖房 使い方・お手入れなどのご相談窓口



パナは ロクキューハチ
受付時間 9:00 ~ 18:00 月~土曜日
(祝日・正月三が日を除く)

0120-878-698

■上記電話番号をご利用
いただけない場合 **06-6907-1187**
■FAX フリーダイヤル ☎ **0120-878-236**

Help desk for foreign residents in Japan
Tokyo (03) 3256-5444 Osaka (06) 6645-8787
Open : 9:00 - 17:30 (closed on Saturdays/Sundays/national holidays)



修理に関するご相談窓口



パナは イイヨ
受付時間 9:00 ~ 18:00 月~土曜日
(祝日・正月三が日を除く)

0120-878-554

■上記電話番号をご利用
いただけない場合 **03-6633-6700**

<https://panasonic.jp/support/repair.html>

・ご使用の回線 (IP 電話やひかり電話など) によっては、回線の混雑時に数分で切れる場合があります。

・上記のURLはお使いの携帯電話等により、正しく表示されない場合があります。


・掲載サイトおよび動画の視聴は無料ですが、通信料金はおお客様のご負担となります。(パケット定額サービスに未加入の場合、高額になる可能性があります)

【ご相談窓口におけるお客様の個人情報のお取り扱いについて】

パナソニック株式会社およびグループ関係会社は、お客様の個人情報をご相談対応や修理対応などに利用させていただき、ご相談内容は録音させていただきます。また、折り返し電話をさせていただくための発信番号を通知いただいております。なお、個人情報を適切に管理し、修理業務等を委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に開示・提供いたしません。個人情報に関するお問い合わせは、ご相談いただきました窓口にご連絡ください。

愛情点検

長年ご使用の加湿空気清浄機の点検を！

 <p>こんな 症状は ありま せんか</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● 水漏れする。 ● 電源コードを動かすと、運転が止まる。 ● 運転中、異常に大きい音がしたり、激しく振動する。 ● 本体が異常に熱かったり、こげ臭いニオイがする。 ● その他の異常や故障がある。 	<p>ご使用 中止</p> <p>事故防止のため、 運転を停止し、 コンセントから電源 プラグを抜いて、 必ず販売店に点検を ご依頼ください。</p>
--	--	---

パナソニック株式会社

パナソニック エコシステムズ株式会社

〒486-8522 愛知県春日井市鷹来町字下仲田4017番

© Panasonic Ecology Systems Co., Ltd. 2022



VXV708950 T

Printed in China

VXV708950 T

F0522K0